

# Unix/LinuxのアカウントをActive Directoryで統合 **Active Directory Bridge**

## 複数のディレクトリ管理ユーザの課題

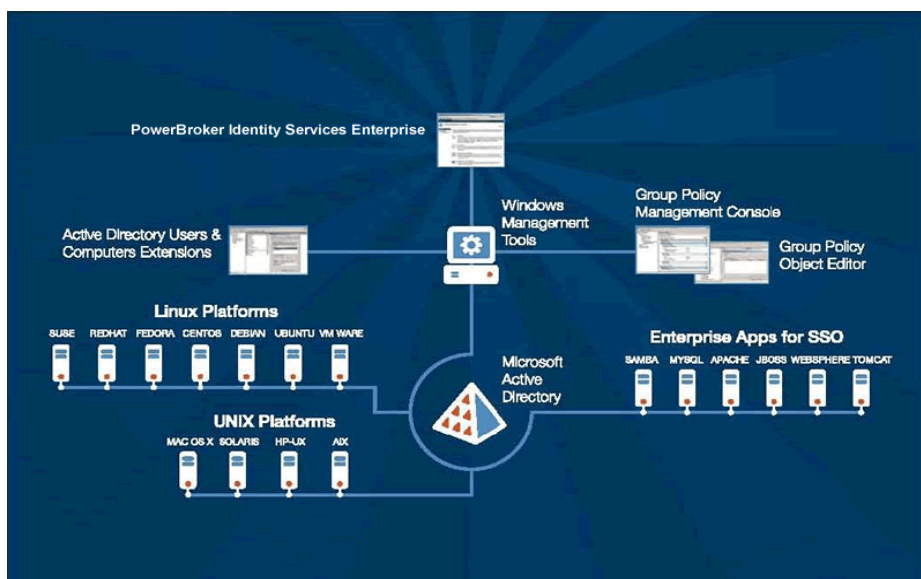
### アカウント変更に伴う人的ミスが発生

- Active Directory、Open LDAP等、サービス毎に管理者、方法が異なる。
- 別々のアカウント管理者だと、追加や変更時にヒューマンエラーのリスクがある。

### セキュリティポリシーが統一されていない

- Unix/Linuxはサーバ個別のポリシー管理になっており、ルールの一貫ができていない。
- WindowsのActive Directory管理と同様に、Unix/Linuxサーバーにも統一した、グループポリシー/セキュリティポリシーを適用したい。

## Active Directory Bridge (以下、ADBridge) で解決



### Active Directoryへの統合

ADBridgeはUnix/LinuxのアカウントをMicrosoft Active Directoryに統合する製品です。シンプルなディレクトリ基盤とすることで、管理者の負荷を軽減しアカウント管理に係わるコストを大幅に削減します。

### 一貫したセキュリティの提供

Unix/Linuxのプラットフォームに対してWindows準拠のポリシーを適用することができます。

### Domain Controllerへの影響が最小限

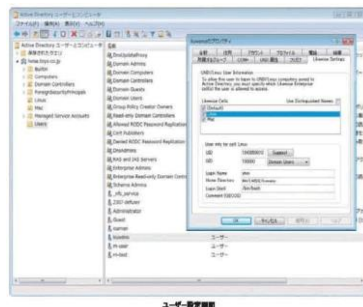
ADBridgeのスナップインをDomain Controller (ADサーバ)に追加するのみです。Unix/Linuxの ユーザ属性をADに格納する為にADスキーマモード等を用意しています。

## アカウント統合

- Unix/Linuxのアカウント設定はActive Directory管理者が普段利用しているADUC\*1 から容易に行うことができます。
- ADBridgeはADUCの設定画面に対しPBIS機能を提供します。
- この設定画面からOU\*2 毎にGID/UID、Login Name、HomeDirectory等を設定することができます。

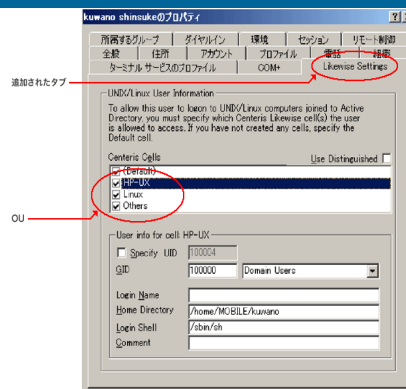
## \*1 ActiveDirectoryユーザーとコンピュータ

**\*2 Organizational Unit:組織單位**



## Domain Controllerへ影響無く統合が可能

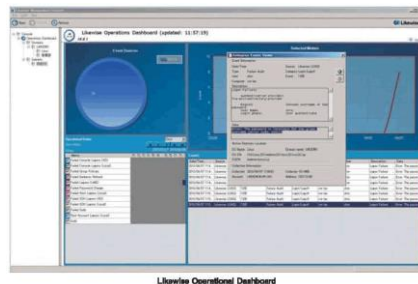
- ADを構築済みでスキーマ変更を望まないお客様の為にスキーマを拡張することなくUID/GIDとSIDを関連付けるモードを用意しています。
- 既に運用しているDomain Controllerへ影響を与えることがありません。
- また、Unix/LinuxシステムをAD内で、グループ化(OU化)することができます。



## ログ管理

- ADBridgeはUnix/Linuxのログ情報をイベントログ形式でSQL Server\*3に保持します。
- Unix/LinuxのAD Bridgeイベントログ情報の一括管理を提供します。

**\*3 別途用意頂く必要があります**



## 幅広いプラットフォームへの対応

- 利用者の多様性に合わせ多くのプラットフォームに対応しています。  
詳しくはホームページをご確認ください

## 対応Active Directoryプラットフォーム

Windows Server 2012 64bit / 2012 R2 64bit

Windows Server 2016 64bit

Windows Server 2019 64bit

Windows Server 2022 64bit

[ 2023年10月現在 ] (No.カ-AH-04-01)

【 お問い合わせ 】

**BROAD** 株式会社ブロード

 [ Company Site ] **broad-corp.co.jp**

 [ BROAD Security Square ] **bs-square.jp**

〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-30 サウスヒル永田町 7F

TEL : 03-6205-7463(代表) EMAIL : [broad@broad-corp.co.jp](mailto:broad@broad-corp.co.jp)